

京田辺市学校施設長寿命化計画（案） パブリックコメント結果

1 パブリックコメント実施概要

- (1)案 件 名 京田辺市学校施設長寿命化計画（案）に係るパブリックコメント
- (2)募 集 期 間 令和2年10月21日(水)から令和2年11月20日(金)まで
- (3)意見提出者 28名
- (4)意見の数 29件
- (5)意見への対応内訳

対応区分	件数
計画に追加又は修正するもの(追加・修正)	0件
計画に趣旨を記載済みのもの(趣旨記載)	16件
計画の実施段階で参考とするもの(参考)	1件
その他	12件
合計	29件

2 パブリックコメント意見と意見に対する考え方

整理番号	意見の概要	対応	意見に対する市の考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検査と改修時期について、20年ごとに行うのは期間が長すぎるのではないか。築20年を超えれば、劣化速度は指数関数的に早まることから、少なくとも築後40年以降改修は10年ごとに検査と改修を実施すべきではないでしょうか。 ・ プールについて、原則各校に設置するのが生徒たちにとって好ましいのではないか。学校と異なる場所に設置されたプールでの授業となると安全面や授業のやり方等でいろいろ問題があるのではないか。 ・ 外装について、汚れが付きにくい撥水機能性塗装などでの施工をお願いします。 	その他	<p>本計画（案）では、国が定めた長寿命化計画策定の手引きに基づき、改修時期や外装等の整備水準を定めています。</p> <p>また、プールのあり方につきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。</p>
2	トイレをきれいにしたいです。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
3	トイレが古くて使いにくいので改修をお願いします。カギも壊れているみたいです。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
4	大住小学校のトイレ改修	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
5	大住小学校のトイレが古くなりすぎており、早急に改修工事を進めて頂きたい。また、水道管の改修も進めてほしい。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。

整理番号	意見の概要	対応	意見に対する市の考え方
6	大住小のトイレをきれいにしてほしい。こどもがトイレを我慢して家のトイレを使うほど学校のトイレが汚い。早急にきれいにして欲しい。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
7	トイレが、親の私が小学生だったときと同じで、冷たく、暗くて、こわい感じがします。今の時代に合ったトイレにしてほしいです。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
8	トイレは古いと子供が言っています。改善して頂けるといいなと思います。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ洋式へ（新しく） ・小学校の統合 	趣旨記載	<p>トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。</p> <p>また、本計画（案）25頁5-2-(2)に記載のとおり、小学校及び中学校の校数と配置を維持することを前提としています。</p>
10	トイレは壁もはがれて安全ではなく、衛生面も良くないので、早急な改修を求めます。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが古すぎるので、きれいにしてほしい。 ・校舎が古い。 	趣旨記載	校舎及びトイレの改修につきましては、耐震性や劣化状況等を勘案し、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。

整理 番号	意見の概要	対応	意見に対する市の考え方
1 2	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの改修工事をよろしくお願いします。 ・教室の電気を明るくしてください。 ・体育館の改修をお願いします。 	趣旨記載	校舎及びトイレの改修につきましては、耐震性や劣化状況等を勘案し、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
1 3	・トイレをキレイにして欲しい。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
1 4	大住小学校のトイレを綺麗にしてください。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
1 5	和式トイレの改修をお願いします。やはり洋式にならぶということも子供から聞いています。改修をよろしくお願いします。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
1 6	・トイレきれいに。	趣旨記載	トイレの改修につきましては、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。

整理 番号	意見の概要	対応	意見に対する市の考え方
17	<ul style="list-style-type: none"> ・和式トイレがほとんどで、洋式のトイレがない。洋式トイレも和式トイレを改修したものであるため、スペースが狭く、使いづらい。バリアフリー化されたトイレがない。中校舎のトイレが男子トイレ、女子トイレに分けられていない。以上、トイレが老朽化しており、改修が必要と思います。 ・建築年数が経ち、かなり古いため、各所の痛みが激しい。災害時の避難場所としての機能が十分でない。窓はあるが風通しが悪いため、熱がこもり、熱中症になる危険がある。トイレが古く、バリアフリー化されていない、悪臭がひどい。以上、体育館も老朽化しており、建て替えが必要と考えます。 	趣旨記載	校舎及びトイレの改修につきましては、耐震性や劣化状況等を勘案し、本計画（案）30頁5-6に記載の整備水準に基づき、学校施設の長寿命化等改修事業に併せて、計画的に改修を進めていくこととしています。
18	<ul style="list-style-type: none"> ・計画案23頁「小学校のプール集約化」について、プールは、子どもの学習権保障に無くてはならない施設です。集約化等とんでもありません。 ・計画案23頁「給食室については、中略、共同調理場とする」について、小学校の給食施設は、充実化こそ必要で共同調理場は逆方向です。単独調理場を希望します。 	その他	<p>プールにつきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。</p> <p>また、給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。</p>
19	計画の中に小学校給食がセンター方式になるかもしれませんがとあります。今のまま自校方式を続けてください。学校給食は小さい方がいいのです。センター方式にするのはやめてください。地産地消、有機野菜の利用は小さい規模だから実践できます。	その他	給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。
20	小学校給食のセンター化には反対です。自校で作ることで給食調理の時間が確保され、安心安全な給食、地産地消にもなります。災害時の避難所の調理室としての機能もありますので、是非自校方式で残して欲しいと思います。	その他	給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。

整理 番号	意見の概要	対応	意見に対する市の考え方
2 1	<p>プールを維持・保障して下さい（各小学校）。水泳指導は時間数が短くとも大切な授業です。プールは集約することなく、各校に維持して下さい。民間のプールや指導にたよるのは考えられません。水難事故防止のため「着衣水泳」も実施希望いたします。</p>	その他	<p>プールのあり方につきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。</p>
2 2	<p>小学校の給食施設は各校ごとの調理場が基準であり（現方式）、「共同調理場とする」案は本市になじまない方向です。今回の提案だけで小学校の共同調理場方式を前にすすめることないよう要望します。市議会で十分議論をしていただきたい。又、小学校は災害時の避難場所となっており、災害時のあたたかい飲みもの、食の提供ができることも考慮して下さい。</p>	その他	<p>給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。</p>

整理 番号	意見の概要	対応	意見に対する市の考え方
2 3	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画にプレハブリース施設がなぜ計画対象とならないのか疑問があります。当然プレハブも施設計画の対象とすべきです。 ・本計画では、幼稚園は「認定こども園」への移行を図りながら3つの地域（北・中・南）に集約しようと計画しています。見た目は改築と言いながら公立幼稚園の廃止計画を推し進めようとの狙いが伺えます。公立幼稚園は「子育て京田辺」として誇り育てるべきです。 ・将来を考えたとき本来学校の配置としてどの場所が良いのか。例えば、中学校3校は、現在3つの地域とは異なっているが、そのことは全く計画案では触れていません。本来なら将来の土地利用、災害危険個所などを考慮し、通学可能な距離、立地条件など具体的指標を定めて最適な配置案が作成されるべきです。その次に現状を考慮した再配置や長寿命による修繕計画を作成するのが手順ではないかと考えます。 ・（6-3）今後の課題と改善策は、すべて先送り検討としているが、全文を読めば方向が示されているのでは。「学校の集約化」、「プールの在り方」、「給食の在り方」などを検討としているが、いずれにも検討の中身は3つの地域での統合・集約を露骨に示したものとなっている。 	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・プレハブ校舎につきましては、設置期間が限られた仮設の施設であることから、長寿命化計画の対象外としています。 ・市立幼稚園につきましては、本計画に基づき、安全安心の観点からまず、今後5年間で必要な耐震補強・長寿命化改修等を実施していきます。 ・本計画（案）25頁5-2-(2)で記載のとおり、小学校、中学校の校数と配置を維持することを前提としています。 ・プールのあり方につきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。また、給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。
2 4	<p>「小学校プール集約化（23頁）」について、小学校にあって当たり前のプールが集約化されることは、子どもたちにとってとても残念なことです。親としては集約化ではなく、各小学校で十分な水泳授業ができるように屋根の設置、水の循環浄化装置の設置、専門コーチの配置を願います。</p>	その他	<p>プールのあり方につきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。</p>

整理 番号	意見の概要	対応	意見に対する市の考え方
25	<p>学校施設もいずれ建て替えなければなりません。それは40年前から分かっていたことだと思うのです。40年後のスパンでなく、せめて5年の中での計画を綿密に建てていただきたい。子ども達の必要なプール、給食施設（自校方式）は、拡充する方向で。</p>	その他	<p>計画期間につきましては、施設整備における財政的な負担の軽減や平準化を図るため、国の定めた方針に従い、40年間としています。</p>
26	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校のプールは児童の学習に必要不可欠です。なくさないでください。 ・給食は自校給食が一番安全で、安心して食べられます。あたたかい給食を子どもたちに届けるために、センター方法はやめてください。 	その他	<p>プールのあり方につきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。</p> <p>また、給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。</p>
27	<ul style="list-style-type: none"> ・「プールの集約化」とは、小学校のプールを1校に1プールではなく、小さな学校や老朽化したプールは、なくすということでしょうか。 ・小学校の給食室についても、共同調理場にするか検討するとありますが、学校は災害時の避難場所でもあり、給食室は食の提供場になります。このような施設をお金がかかるからと、なくすのはやめてください。 	その他	<p>プールのあり方につきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。</p> <p>また、給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。</p>
28	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校における共同調理について、人間関係、各学年・学級の子どもの食に関する傾向、現在はどうか判りませんが、生活科における、自分たちで育てたものを全校でいただく等、食育内容を市として把握できているのか疑問です。 ・プールの集約化について、命にかかわり、守る、ことの大切さを教えることが出来、クラス集団として、互いに命の大切さを考え合えるプール指導を存続すべきです。教育の格差を増々押し進めるものであり、教育の均等について考えられているのでしょうか。 	その他	<p>プールのあり方につきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。</p> <p>また、給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。</p>

整理 番号	意見の概要	対応	意見に対する市の考え方
29	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化には財政的な面からみて賛成です。また、学校施設を含めた公共施設全般について調整しながら長寿命化計画を要望します。というのは学校施設を防災・避難用など用に地域に開放したり、市内の施設をも学校にも利用してもらうためです。 ・小学校プールについて、利用期間が約2ヶ月間と短く、学習指導要領において「水遊び」「水泳運動」となっており各学校に必ずしも必要ではないと思います。幸いなことに市民プールや民間のプール施設があり利用したら良いと思います。また温水プールであるため年中利用することができ、専任の水泳コーチを採用すれば先生の負担も減少し児童の技術も増します。 ・小学校給食施設について、第4次総合計画にあるように“安全・安心で快適な食育環境の確保をはかり子どもに美味しい給食を提供をします”とあり、児童にきめ細かく対応でき、作った人の顔の見える実施方法であるため自校式を基本的に継続してほしいと思う。ただ、財政面から考えた場合、共同給食方式について設備費用・取得土地費用・人件費の総計から試算して自校式に比べて極端に安い費用ですむ場合は、次善策として検討して考えてはどうか。 ・施設の適合化について、大住小学校等の小規模校については特認校制度を利用して児童数の平均化を図った方が良いと思います。またそれでも難しいようであれば校区の変更案も今から地元住民と相談しながら準備しておいた方が良いでしょう。 	参考	<p>プールのあり方につきましては、水泳指導の意義役割を十分に確保した学習保障ができるよう配慮しながら、検討していくこととしています。</p> <p>また、給食室のあり方につきましては、改築や共同調理場などの施設状況やコスト等を踏まえながら、検討していくこととしています。</p> <p>その他、いただきましたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

問い合わせ先 教育部学校教育課
 電話 0774-64-1392
 Eメール gakko@city.kyotanabe.lg.jp